



中部ブロック



発行人：伴 信太郎
事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65
名古屋大学大学院医学系研究科健康社会医学専攻
総合診療医学 内
Tel.052-744-2951 Fax. 052-744-2951
E-mail:nobuban@med.nagoya-u.ac.jp

ニュースレター No.18 (2017.06) 本号の編集担当者 竹村 洋典

●東海家庭医療ネットワーク

【報告】

毎月執行部が会議を行って活動を盛り上げようと話し合いを重ねています。

- ・新年度に入り、学生代表幹部の交代がありました。新学生代表は岐阜大学の堀賢一郎くんです。
 - ・今年度は2回カンファレンスを行うこととなりました。第1弾は9月に開催予定です。
 - ・ネットワークの輪を広げたいと思っています。「東海地方の県をまたいだ、多職種のネットワークを築きたい」と強い期待を抱いています。
- 東海地方の家庭医療を充実させていきたいと、各地の家庭医たちが知恵を絞っています。我々の活動に参加して下さる方を随時募集しています。一緒に盛り上げていきましょう。入会希望の方、ぜひご連絡ください。(文責：東海家庭医療ネットワーク代表 田中久也)

●石川県

【報告】

能登地域総合診療強化研究会 平成 29 年度クリニカルラウンド

今年度も能登北部 4 病院（珠州市総合病院、公立宇出津総合病院、市立輪島病院、公立穴水総合病院）において毎月開催する予定である。5 月から始まり 12 月まで各病院 2 回ずつ全 8 回開催する。

第 1 回クリニカルラウンド テーマ『外来診療の基本』

講師：公立穴水総合病院 副院長 中橋 毅先生

日時：平成 29 年 5 月 24 日(水)19:00～20:00

場所：公立穴水総合病院 2 階講堂 参加者 28 名

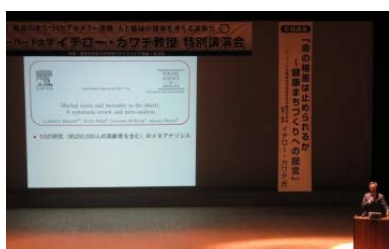
内容：症例検討、グループワーク



【今後の予定】第 2 回クリニカルラウンド 日時：平成 29 年 6 月 28 日(水)19:00～20:00 場所：市立輪島病院 テーマ、講師：未定

●福井県

【報告】



1) ハーバード大イチロー・カワチ教授 特別講演会！

健康と社会の在り方を追究する社会疫学の父・ハーバード大学公衆衛生大学院社会行動科学学部のイチロー・カワチ教授をお迎えし、福井県高浜町で特別講演会を開催しました。高浜町内や全国各地から（遠くは北海道から！）約 300 名が参加しました。講演では、健康を自ずと決めている「健康の社会的決定要因」や、人が健康行動をとる行動に迫る「行動経済学」、早期教育と健康格差について、一般の方にもわかりやすくご講義いただきました。講演会後の意見交換会では、多くの方が質問を投げかけられていました。

2) 「地域ケアネットワーク賞」受賞！

福井大学医学部地域プライマリ・ケア講座3階講師や JCHO 若狭高浜病院・高浜町国民健康保険和田診療所に勤務する医師らが、福井県高浜町の住民、行政関係者とともに取り組む「けっこう健康！高浜☆わいわいカフェ」（通称「健高カフェ」）の様子などを発表した演題「地域主体の地域包括ケアシステム構築を目指した健高カフェと 5 つの取り組みの展開」が、第 8 回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会にて、地域ケアネットワーク賞に選出されました。地域社会参加型研究の手法を意識した取り組みの、実際に社会に効力を出している点を評価されました。



3) 福井県支部福井県ポートフォリオ発表会

福井県内で新後期研修医3名を迎え、また現在在籍される後期研修医・指導医の懇親ならびに教育の場として第8回福井県ポートフォリオ発表会が開かれました。富山市まちなか診療所所長の三浦太郎先生をお呼びし、日々の振り返りの大切さならびにまちなか診療所の紹介をいただきました。先生のプレゼンテーションはわかりやすく、皆引き込まれておりました。後期研修医からはショーケースポートフォリオをしました。発表内容も含めて年々進化している発表会ですが、さらなる進化も求められてきていることも痛感しました。県内では一人ぼっちの後期研修医も多いため、懇親会では互いの懇親を更に深めておりました。



●富山県

【報告】

1) 総合診療医学教育講演会「『型』が身につくカルテの書き方」

講師：北海道勤医協札幌病院 内科・総合診療科 佐藤健太先生

日時：2017年4月28日（金） 17:30-18:30

会場：富山大学附属病院

総合診療医があつかう多彩な問題、複雑な状況も扱いやすくなるジェネ

ラリストのための「カルテの型」をプロブレムリストの書き方を中心にご講演いただいた。64名の学生・研修医・医師が熱心に聴講した



2) 平成29年度 第1回 とやまびー（とやま多職種連携教育プロジェクト）

日程：2017年5月20日（土）

場所：富山市まちなか総合ケアセンター

過去最多の94名の多職種学生・実務者・教員の皆さんが参加し、午前中はフォトアドベンチャーを行い、チームづくりについて学んだ。午後の多職種事例検討会では病院からの退院支援に関して本人・家族チーム・入院チームに分かれてディスカッションを行い、その成果と感想をポスターツアーにより共有した。



【予定】とやま NANTO-RENKEI 総合診療医養成プログラム ポートフォリオ発表会

2017年6月3日（土）

講師：中山明子先生（大津ファミリークリニック）

会場：富山大学附属病院

●岐阜県

【報告】

第12回総合臨床医学研究会 2017年3月10日（金）20:00~21:30 会場：岐阜会館

12年にわたって開催してきた病診連携の促進を主たる目的とした研究会ですが、今回は最終回となりました。診療所勤務12名と病院勤務22名の、合わせて計34名の参加があり、活発な討論および情報交換を行いました。

テーマ：慢性腎臓病

一般演題：2題

特別講演：自治医科大学 分子病態治療研究センター 抗加齢医学研究部 教授 黒尾誠先生「老化と慢性腎臓病：phosphate connection」

【今後の予定】

1) 第36回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス 2017年6月16日（金）19:00~21:30 会場：岐阜グランドホテル

2) 岐阜県総合診療専門研修プログラム合同説明会 2017年9月9日（土）14:00~16:00 会場：岐阜大学サテライトキャンパス

●愛知県

【報告】

『ACCEL 2017 春』 2017年3月18日（土）14:00-18:00

場所：名古屋大学医学部 基礎棟 会議室1

ACCEL (Attractive Conference on Collaborative and Elaborative Learning for Senior Residents) は、名古屋大学総合診療科が主催する家庭医療専門医試験の受験申請に必要なポートフォリオ (PF) の作成を支援するためのミーティングです。年4回開催。今回は総勢18名の参加者で、東京から2名、福岡から1名、名古屋より1名の外部の先生にもご参加いただきました。松久 貴晴先生より「BPS」のコアレクチャーをしていただき、非常に参考になりました。



【今後の予定】

『ACCEL 2017 夏』2017年6月24日(土) 14:00~18:00 場所: 名古屋大学医学部基礎棟 会議室 1

以降の予定は、名古屋大学総合診療科 HP <https://www.med.nagoya-u.ac.jp/general/accel/> もご参照ください。

すべての家庭医療専門医プログラムの専攻医、指導医のオープン参加を歓迎します。

また PC 認定医の受験や更新、家庭医療専門医更新で PF 作成が必要な方も是非ご参加ください。

詳細は下記アドレスにお気軽にご連絡ください。

連絡先: 名古屋大学医学部附属病院総合診療科 (担当: 安藤友一)

E-mail: u1ando@med.nagoya-u.ac.jp Tel & Fax: 052-744-2951



●静岡県支部

【報告】

静岡家庭医養成プログラムより

SFM 家庭医療学 研修医ワークショップ 2017 「WS テーマ: 人生の始まりから終わりまで~全科診療の追及~」

日時: 2017年5月27日(土) 13:00~17:45 ワークショップ

場所: アクティシティ浜松 研修交流センター 52 研修交流室 〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1 (JR 浜松駅から徒歩 5 分)

内容: ワールドカフェ: 家庭医ってナンダ!? ~家庭医について自由に語ろう~

セッション①: 家庭医的こどものミカタ、セッション②: 家庭医的母子手帳のミカタ~母子手帳を使って家族をみよう~

【今後の予定】

静岡家庭医養成プログラムより

1) Drs. Benjamin Crabtree and Mike Feters によるワークショップ開催のお知らせ「Focus Group」

本ワークショップでは、健康科学分野におけるフォーカスグループインタビューの計画と実施に必要な技能の習得を目指します!

日時: 6/25(日) 9:00~12:00

場所: 掛川駅前ビル 8 階 大会議場

参加費: 無料

対象: 医療・健康科学および社会学分野で研究している方

<http://www.shizuoka-fm.org/ws/?mode=detail&article=42>

2)SFM 家庭医療学 研修医ワークショップ 2017:7 月予定

県支部より

今年度も9月と2月頃に県支部地方会(静岡プライマリ・ケアフォーラム)を開催したいと考えております。

まもなく日程が固まると思います。プライマリ・ケアは地域の文脈も非常に重要になります。ぜひご参加ください。最新の学会本部が管理するメールアドレスでのご案内になりますので、「学会にメール登録をしていない」、「県支部から一度も連絡がきたことがない」といった先生は、学会本部事務局にご連絡をお願いします。

学会 HP の支部情報が整備されました。

中部ブロックは右記です。 <http://www.primary-care.or.jp/primarycare-tyubu/index.html>

なおトータルファミリーケア北西医院の HP にも県支部情報があります。 <http://www.kitanishi.jp/>

県支部編集: トータルファミリーケア北西医院/富土地域ケア総合診療センター 北西史直

●三重県

【報告】

1) 『第 6 回国際家庭医療フォーラム in 三重』を開催いたしました!

会場: 三重大学医学部総合医学研究棟 2 階臨床第 2 講義室

2017 年 4 月 16 日(日)、英国家庭医学会(Royal College of General Practitioners)元会長で、名著「Inner Consultation」の著者でもある Roger Neighbour 先生をお招きし、第 6 回国際家庭医療フォーラム in 三重を開催しました。名著 Inner Consultation の著者でもある Neighbour 先生を一目見ようと、三重県内外から 31 名にご参集頂きました。

第一部では、Neighbour 先生が講演し、総合診療医の機能や役割、専門医との違いについて、英国での実例をもとにお話し頂きました。

「Primary care, General practice, Family Medicine は同じ意味だ」という、総合診療医の制度設計で揺れている日本への大きな示唆となるお言葉を頂きました。また、講演後の討論では、活発な議論が行われました。

第二部では、本学教授の竹村洋典が登壇し、日本での家庭医療の原則に関するエビデンスについて最新の研究成果を報告しました。



2) 第2回 プライマリ・ケアエキスパートナース研修会開催

2017年3月4日(土) 13:00 ~ 16:00 会場: 三重県立一志病院 2F 会議室

内 容: 第1部 講演「訪問看護師から見た退院支援 ~病棟看護師に期待すること~」

講師: 市井淑子氏 (三重県看護協会訪問看護ステーション「なでしこ亀山」 訪問看護認定看護師)

第2部 シンポジウムまたはグループワーク テーマ「病棟看護師が取り組む在宅支援」

シンポジスト: 中村可奈氏 (三重ハートセンター 地域連携室看護師)、村田さおり氏 (町立南伊勢病院 総看護師)

若林千秋氏 (県立一志病院 看護師長)、コーディネーター: 澁谷咲子氏 (県立一志病院 看護部長)

第3部 グループワーク

3) ポートフォリオ発表会、三重家庭医療プロジェクトカンファレンス、メンタリングセミナー

2017年3月5日(月) 8:30-17:00 会場: 三重大学外来棟 5F ホール

4) 第4回 在宅緩和医療フェロウシップセミナー テーマ:在宅医療の急変対応…感染症を疑う状態の方への在宅での対応

2017年3月10日(金) 17:30~19:00 会場: 三重大学 家庭医療学/総合診療科

演者: 高山 義浩 先生 (沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科医長)

5) 感染症講義シリーズ

会場: 三重大学家庭医療学医局 講師: 谷崎隆太郎先生 (名張市立病院医師、三重大学名張地域医療学講座)

第12回「皮膚・軟部組織感染症～軽症から重症まで、解剖がすべて!」 日時 2017年4月25日(火) 18:00~19:00

第1回「感染症診断の基本」 日時 2017年4月25日(火) 18:00~19:00

第2回「臨床的に重要な微生物と抗菌薬の基本」 日時 2017年5月30日(火) 18:00~19:00

6) スキルアップセミナー熟考!「地域包括ケア」 2017年3月15日(水)18:15~19:40

講師: 堀田聰子先生 (国際福祉医療大学) 会場: 名張市介護老人保健施設 ゆりの里 多目的ホール

7) 第10回 家族システム/心理社会医学 フェロウシップ セミナー 会場: 三重大学探索医学研究棟2F 家庭医療学 医局

2017年3月30日(木) 18:15~20:00 テーマ:「1年のまとめと発表会」

鈴木 美砂子 先生 岐阜県総合医療センター 臨床心理士、若林 英樹 先生 三重大学・地域医療学講座 講師

8) 在宅支援に関する研修会 2017年5月26日(金) 17:30~18:30 会場 三重県立一志病院 2階 会議室

内容: 講義「複合的な慢性疾患をもった高齢者の在宅療養支援～病気とうまく付きあって我が家で楽しく生活しよう～」

講師: 樋口秋緒氏 慢性疾患看護専門看護師、診療看護師 医療法人北晨会 恵み野訪問看護ステーション「はあと」管理者

【今後の予定】

1) 総診オープンカンファレンス in 市立伊勢総合病院 タイトル:「昨日の対応、問題なし?!」

2017年6月16日(金) 19:00~ 会場 市立伊勢総合病院 2階講堂 (伊勢市楠部町 3038 番地)

対 象: 医師・初期臨床研修医・医学生興味ある方ならばどなたでも!

講演者: 名張市立病院 総合診療科 谷崎 隆太郎先生、三重大学医学部附属病院 総合診療科 森 洋平先生

2) 感染症講義シリーズ 第3回「抗菌薬を使う前に知っておきたいこと」

2017年6月27日(火) 18:00-19:00 会場: 三重大学総合診療科・家庭医療学医局

3) 第3回 プライマリ・ケアエキスパートナース研修会

2017年7月1日(土) 13:00 ~ 16:00 会場: 三重県立一志病院 2階会議室

対 象: 医療過疎地域で在宅療養支援に関わる看護職の方、またはプライマリ・ケアに興味のある看護職の方

内 容: (第1部) 講演「介護施設における看護師の役割と病院看護師との連携で期待すること」

講 師: 乾 なをみ氏 (ヤナセメディアグループ看護師、上級認知症ケア専門士) 他シンポジウム

<支部運営についての情報>

- 各県の代表窓口は下記の方々です
三重県: 竹村洋典、富山県: 山城清二、石川県: 吉岡哲也、岐阜県: 森田浩之、愛知県: 伴信太郎、福井県: 林寛之、静岡県: 北西史直
- プログラム責任者の会中部ブロック代表: 大杉泰弘 (藤田保健衛生大学総合診療・家庭医療プログラム)
- 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。
木村 悦子 (中部ブロック支部事務局) e-kimura@med.naogyo-u.ac.jp